

石巻日日新聞

石巻日日新聞社
〒986-0874
石巻市双葉町8番17号
電話 0225-95-5231
ファックス 0225-94-4720
郵便振替口座 02240-3-4424
©石巻日日新聞社 2017

日本カーシェア協会

培ったノウハウ被災地に生かす

石巻から九州へ支援車両が出発

今月上旬の記録的な豪雨で甚大な被害に見舞われた九州地方北部の支援へ、石巻市住吉町にある一般社団法人日本カーシェアリング協会(吉澤武彦代表理事)は、被災者の生活再建などに活用する車両計11台を現地に向けて搬出した。作業は19日と20日に仮設大橋団地の駐車場であり、(株)オートバックスセブン(東京都)の協力で手配した車両運搬車に積み込んで出発した。

内閣府の18日の発表によると九州北部豪雨では福岡、大分の2県で34人が犠牲となり、いまだ7人が行方不明。住宅被害も700世帯近くに及ぶとともに、市民の足である車も多くが被害に遭った。

1台に加え、石巻市真野の80代女性から「もう乗っていないので、

支援に使っていただけ
のなら」と譲り受け
た軽自動車1台の計11
台を活用する。
搬出した車両は陸路
やフェリーを経て、26
日までに福岡県久留米
市に到着。そこから必
要とされる地域へと運

ぶ予定だ。現地では、
今月末まで同法人のス
タッフ1人が駐在。そ
の後は熊本地震の被災
地支援の際に関わりを
持ったボランティアの
協力を得て、活動を行
う。9月末まで無料、
以降は格安で貸し出し
を行っていく。

そんな中、同法人で
は、現地からの車支援
の要請を受けて支援活
動を行うことを決め
た。所有する軽トラッ
ク5台、乗用車3台、
軽ダンプ1台、ダンプ



車両運搬車に積み込まれた支援
車両が現地に向けて出発した
(19日、仮設大橋団地)

吉澤代表理事(38)
は今年15-18日にも現
地を訪れており、「想
像以上に車の被災が多
い。カーシェアの仕組
みをゼロから作るのは
難しいが、石巻でやっ
てきたノウハウが生き
る。避難所など、地域
でシェアして頂くこと
で被災地の皆さんの力
になりたい」と語っ
ていた。